

# スリムフィット・座面付タイプ《取扱説明書》

SL-0680WS・SL-0630WS slim fit



❖ ラージサイズ  
SL-0680WS



❖ スタンダードサイズ  
SL-0630WS



● 後方転倒に不安を感じる方には、ハンドルを前方に切り替えることで軽減化されます。(リーチハンドルグリップ)



この度は、弊社の製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

正しくお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。  
尚、この取扱説明書は大切に保管してください。

本製品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書  
を併せてお渡しください。

## もくじ

安全上のご注意	1 ~ 2
各部のなまえ・組み立て、折りたたみ方	3
各部の操作方法	4
保管のしかた・お手入れの方法	5

# 安全上の注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



**警告** 誤った使い方をすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。



**注意** 誤った使い方をすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守り頂きたい内容の種類を、次の絵表示(図記号)で区分し、説明しています。(下記は絵表示の例です)



**必ず実行していただく「強制」内容を  
説明しています。**



**してはいけない「禁止」内容を  
説明しています。**

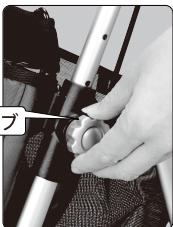
## ⚠ 警告

本製品の最大使用者体重は 80 kg (L サイズは 95 kg ) です。使用者体重を超える方のご使用はおやめください。

ご使用前に、各部のネジやナットが緩んでいないか点検してください。  
不安定になり、ケガの原因になります。

ブレーキの左右両輪の性能を、十分確認してからご使用ください。  
使用中にブレーキがかからないと転倒する恐れがあります。

組立て及び調節は確実に行ってください。  
不十分だと不安定になり転倒する恐れがあります。

左右の高さ調節ノブが、緩んでいないか確認してからご使用ください。  
  
高さ調節ノブ  
不十分ですと転倒し、ケガの原因になります。

階段、段差、溝のある所やエスカレーターで使用しないでください。



車体が転倒してケガをする恐れがあります。

交通の頻繁な所、混雑している所、および夜間は使用しないでください。  
人や物にぶつかり転倒する恐れがあります。



水平のXフレームに人を乗せたり、乳幼児を乗せたりしないでください。  
座面上に人を乗せたまま押さないでください。

タイヤ及びブレーキパッドの磨耗がないかを保守・点検し、必要に応じて交換してください。  
使用中に思わぬ事故を起こす原因になる恐れがあります。



リーチハンドルを使用する場合は、急な下り坂・段差や凹凸のある場所では使用しないでください。  
使用者が転倒、ケガの恐れがあります。



## ■点検について

タイヤの磨耗、ネジの緩み、部品の破損、及び動作不良が無いかを点検し、必要に応じて交換してください。



●車体の破損や異常を発見した時は、直ちに使用を中止し、当社お客様ご相談窓口までご連絡ください。そのまま使用しますと、重大な事故につながる恐れがあります。



●危険ですからむやみに改造、分解はしないでください。  
故障の原因となるだけではなく、ケガをする恐れがあります。

## ⚠ 注意

- 加齢等によって、この製品が合わなくなると危険です。屋内の移動、屋外でも短距離の移動が困難になった場合は、直ちに使用を中止してください。  
定期的に専門家等に、この製品が適切かどうかを確認してください。
- ご使用される前に、各部のネジやナットが緩んでいないかを確認してください。  
ご使用中に故障する原因になります。
- ご使用される前に、左右どちらかのブレーキ操作で後輪同時にブレーキが掛かるのを確認してください。  
片側だけ掛かると車体が急旋回し、転倒する恐れがあります。
- 折りたたむ時は、前輪キャスターを固定にしてたたんで下さい。  
360°回転だと車体が不安定になり、自立しないことがあります。
- 車体から離れる時は、必ず左右どちらかのブレーキレバーを下げて駐車用ストッパーを掛けしてください。  
車体が勝手に動き出す恐れがあります。
- 火の近くや高温になる場所での放置、保管は避けてください。  
故障、変形の原因になります。
- 水平のXフレームの上及び座面に人を乗せたまま、移動しないでください。
- 座面以外のところに座らないでください(WSタイプ)。

- バッグ内には2kg(メッシュバッグ5kgフロントガードタイプのみ)以上の荷物を入れて押さないでください。 バランスを崩して転倒する恐れがあります。
- バッグ以外のところに荷物をのせたり、吊るしたりしないでください。  
バランスをくずして転倒する恐れがあります。
- 駐車用ストッパーが掛かった状態では押さないでください。  
車輪が著しく摩耗する原因になります。
- グリップとブレーキレバーの間に指を入れたまま、ブレーキを掛けないでください。  
指をはさみ、ケガの原因になります。
- 風の強い時は使用しないでください。  
車体が勝手に動き出したり、転倒し、ケガをする原因になります。
- 傘(杖)等を持ちながら片手で使用しないでください。  
姿勢が不安定になり、転倒し、ケガをする原因になります。
- 砂、泥のある場所、特に水たまりでは使用しないでください。  
転倒したり、故障の原因になります。
- 雨ざらしにしないでください。  
金属部が錆びて故障の原因になります。
- 座面を踏み台として使用しないでください。  
転倒や故障の恐れがあります。

# 各部の名称



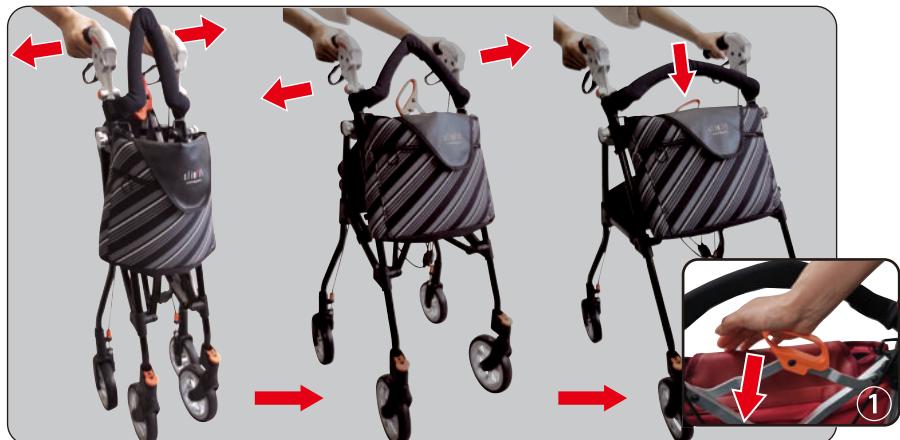
品番	SL-0680WS	SL-0630WS
組立寸法(幅×奥行×高さ)	52×67×89~103 cm	49×57×83~94 cm
折畳み寸法	31×32×97 cm	30.5×29×87.5 cm
質量	5.1 kg	4.9 kg
最大使用者体重	95 kg	80 kg
材質	◎バッグ部:ポリエチレン ◎ハンドル・フレーム/アルミニウム ◎タイヤ/EVA	

## 【組み立て方】

- 1、左右のハンドルを握り外側に広げます。
- 2、写真のように組立ロックレバーを下げてください。(写真①)



ご使用前に、組立ロックレバーが確実に掛かっていることを確認してから使用してください。  
不十分ですと歩行中に折りたたまれる恐れがあります。



## 【折りたたみ方】

- ★折りたたむ時は右写真のように座面を下げる行って下さい。
- 1、組立ロックレバーを引き上げてください。(写真②)
  - 2、左右のハンドルを矢印の方向に畳んでください。(写真③)



不安定な場所には保管しないでください。  
横積みしないでください。



# 各部の操作方法

## 正しい歩行の仕方



## リーチハンドルの操作方法



左右のハンドル切り替えボタンを同時に押しながら、ハンドルを本体の内側に180度回転させてください。

## 座面の使用方法 (SL-0680WS・SL-0630WS)



座面を使用する場合は、必ず左右どちらかのブレーキレバーを下げて駐車ロックが掛かっていることを確認してください。座面を使用する場合は通常写真①ですが、窮屈な場合は片方のハンドルを写真②のようにすると窮屈さは解放されます。

※傾斜地、バスなどの乗り物の中では使用しないでください。

段差のある所や凹凸の道での使用は避けてください。

傾斜のある所でのリーチハンドルの使用は前方転倒の恐れがあります。体が本体の中に入りすぎる場合は、ハンドルの高さを1段階下げて使用してください。

必ず左右両方のハンドルの向きを同じ方向にしてご使用してください。片方通常ハンドル、片方リーチハンドルでは不安定になり、事故の原因となる可能性があります。

## ハンドル高さの調節



ハンドル高さの調節は、高さ調節ノブを外して左右のハンドルを同時に上げ(下げる)調節ノブで締め付けてください。(高さ4段階調節)

**警告** Maxより高くして使用しないでください。

## ブレーキ・駐車ストッパーの操作



左右どちらかのブレーキレバーを握ると左右同時にブレーキが掛かります。



駐車する時は、左右どちらかのブレーキレバーを下げてください。解除する時は、ブレーキレバーを戻してください。

## 注意

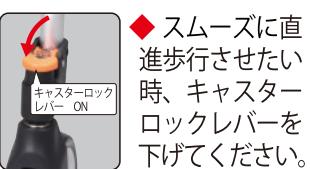
ブレーキの効き具合を確認してから、ご使用してください。ブレーキ制動面に油をつけないでください。ブレーキが効かなくなり事故けがの恐れがあります。ブレーキレバーに過度な荷重を掛けないでください。破損の原因となります。

## 2Wayキャスターの使い方

【使用状況に応じて使い分けてください。】



方向転換や小回りするのに便利な機能です。左右のキャスター ロックレバーを上に上げると360°回転します。



## ブレーキの調整

ブレーキの利ききが悪くなった時は、固定ナットを緩めブレーキアジャスターを左方向に回して調節し、固定ナットを締め付けてください。この時、左右の効き具合を同じにしてください。



## 座面の上げ下げ



座面を上げる時は①座面の中央を、下げる時は②座面の端(左右どちらかの)を下げてください。

## 保管のしかた

直射日光を避け、湿気が少なく雨やほこりがかからない場所に保管してください。



### 注意

- 雨ざらしにしないでください。 金属部が錆びて故障の原因になります。
- 幼児や小さなお子さまの手の届くところに置かないでください。  
思わぬケガを起こす恐れがあります。
- 火の近く、および夏期の車内など、高温になる場所には保管しないでください。  
故障や変形の原因になります。
- 荷物を重ねたり圧力が加わる状態で保管しないでください。  
故障や変形の原因になります。
- 横積みしないでください。

## お手入れの方法

### ■清掃について

汚れがひどいときには中性洗剤または濡れた布でほこりを落とし、乾いた布で良く拭き取ってください。  
湿気を帯びたまま放置しますと傷むことがありますので、乾かして湿気を取るようにしてください。



### 注意

- 車体の清掃に中性洗剤以外の物を使用しないでください。  
部品の変質、劣化の原因になります。

### ■点検について

タイヤの摩耗、ネジ類の緩み、部品の破損、及び動作不良がないかを適時点検し、必要に応じて交換してください。



### 警告

- 車体の破損や異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、当社お客様ご相談窓口までご連絡ください。重大な事故につながる恐れがあります。



### 注意

- 危険ですからむやみに改造や分解をしないでください。  
故障の原因となるだけでなく、ケガの恐れがあります。

### ■注油について

泥やほこりをよく落としてから一箇所につき数滴注油（マシン油又はミシン油）してください。

ブレーキに油がつかないように注意してください。ブレーキに付着した油はよく拭き取ってご使用ください。

ネジ部分には注油（クレ 556 等）をしないでください。

※耐用年数5年(平成18年厚生労働省告示第528号)

●製品改良等のため予告なしに製品仕様が変更する場合がありますのでご了承ください。

**ユーパ産業株式会社**

大阪：〒547-0035 大阪市平野区西脇2-1-15  
TEL.06-6700-7533 FAX.06-6700-1566  
営業所 / 東京・福岡